

6月1日は真珠の日！

日本人の貢献で栄えた真珠産業と、月の引力を感じる 美しいビーチリゾートの街“ブルーム”の魅力

～ オンラインで旅気分を味わえる「ヴァーチャル西オーストラリア州」公開開始 ～

6月1日は真珠の日です(一般社団法人日本真珠振興会が制定)。西オーストラリア州の北西部には、日本の真珠貝採取と真珠養殖の技術によって発展した南洋真珠の世界的産地の街、ブルームがあります。ブルーム産の南洋真珠は、大粒で光沢が美しく、世界的に高く評価されています。またブルームは、美しい白浜のケーブルビーチや、満月の前後に見られる神秘的な自然現象など、またとない景色とともに多彩なアクティビティが楽しめるリゾートタウンでもあります。さらに、ブルームを拠点に秘境・キンバリー地域へ足をのばせば、最大14メートルという世界屈指の干満差がもたらす大自然のスペクタクルが楽しめます。世界的にも非常に珍しいタルボットベイに出現する水平の滝や先住民族の文化など、驚きの光景を目にすることができます。

自宅で旅行体験！西オーストラリアのヴァーチャルアドベンチャー

西オーストラリア州政府観光局のウェブサイトでは、特集コンテンツ「ヴァーチャル西オーストラリア州」を公開いたしました。西オーストラリアの絶景を360度カメラで堪能できるヴァーチャル・リアリティ・ツアーや、オンラインで様々なイベントに参加できるヴァーチャルイベントなど、自宅にいながら西オーストラリアの魅力を体験いただけます。ブルームのある北部のツアーやイベントも紹介していますので、ぜひご覧ください。

https://www.westernaustralia.com/en/things_to_do/Virtual_WA/Pages/virtual_western_australia.aspx#/

では、真珠の日にちなみ、日本人が貢献した南洋真珠の本場、ブルームの魅力をご紹介します。

《 北部の街 ブルーム 》



ブルームは亜熱帯地域に属し、3月から11月は乾季、12月から2月は雨季となり、乾季シーズンは過ごしやすい気候でおすすめのエリアです。暖かな日差しと澄み切った青空が広がり、「ブルームタイム」と呼ばれるリゾート地ならではのゆったりとした時間が流れます。

【ブルームへのアクセス】州都パースから空路で約2時間30分



■ 南洋真珠 日本人が大きく貢献をした真珠産業

ブルームの真珠産業の背景には日本人の活躍があります。1800年代後半にブルームは高級装飾用の真珠貝の輸出で栄え、真珠貝採取の潜水夫が世界中から集まり、この街のユニークな多文化の歴史をつくりました。当時は、多くの日本人もこの地に移り住み、パールダイバーとして一攫千金を夢見て、日本人街を形成していました。戦前まではブルームに(名誉)日本国領事館も設置されていました。また、1893年に御木本幸吉氏が世界で初めて真珠の養殖に成功し、その技術は日本人実業家である栗林徳一氏らによってブルームにもたらされました。街には今も栗林氏の銅像があり、最初に養殖場が開かれた場所は「クリ・ベイ」と名付けられています。ブルームで養殖される真珠はミキモト方式で街でもよく知られています。

「パールラガー美術館」には、復元された真珠貝採取用の小型船や、実際に使われた潜水道具などが展示されており、当時の真珠産業の歴史を知ることができます。



■ 日本人の歴史が今も残る街

ブルームには約900人以上の日本人と日系人が眠る日本人墓地があり、墓石は日本の方角を向いています。また、現役で営業する世界最古の野外映画館「サンピクチャーズ」は、日本人によって劇場として建てられ、東南アジアを回る日本人芸人団もブルームを訪問していました。人気のクラフトビール醸造所「マツオズ・ブルーム・ブルワリー」は、当時の乾物屋(スーパー)松本商店がルーツです。さらに、「タイジロード」は姉妹都市である和歌山県太地町(タイジ町)に由来するなど、街の至るところで日本との繋がりを感ずることができます。



日本人墓地



サンピクチャーズ



マツオズ・ブルーム・ブルワリー

■ 真珠祭り 50周年を迎えるフェスティバル

日本語の呼び名が付けられたこのフェスティバルは、真珠産業によって育まれたブルームの多文化を祝い、日本のお盆をはじめ、中国やマレーシアの祭り文化、アボリジナル伝統文化が融合したユニークなお祭りです。ケーブルビーチの白い砂浜で有名シェフによるフォーマルディナーが楽しめるサンセットロングテーブルディナーや、願いや祈りのメッセージを書いたランタンを海へ流す灯籠流しなど、毎年約10日間にわたって多彩な催しが行われます。今年は50周年を記念するフェスティバルが、2020年8月29日から9月6日の期間で開催されます。



■ ケーブルビーチ ラクダに乗って夕日をバックに海岸を散歩

ケーブルビーチは、約22kmの白い砂浜とターコイズブルーの海が広がり、ラクダに乗って海岸を散歩するアトラクション、キャメルライドが人気です。朝・昼・夕の3回催行され、おすすめはサンセットを楽しめる夕方。遥かかなたまで続くケーブルビーチを進むラクダの背に揺られながら、黄金に輝く海を眺めることができます。

[360度カメラで幻想的なキャメルライドを体験!]

下記リンクより、バーチャルリアリティツアーをご覧ください。

<https://youtu.be/9Xc423AMO5c>



■ 月への階段 満月の前後3日間だけ見られる神秘的な自然現象

ローバック湾に出現する「Staircase to the Moon / 月への階段」は、満月が干潮によって露出した干潟の上に昇り、その月明かりがまるで水平線から月への階段のように海面を照らす神秘的な自然現象です。3月～10月の満月前後の3日間だけ、干潮時に見ることができます。この限られた日にしか見られない幻想的な景色を求めて世界中から観光客が訪れます。

[今後の「月への階段」が出現する日時] 2021年3月～11月(現地時間)

2020年6月～11月(現地時間)

6月6日 17:54 / 7日 18:51 / 8日 19:49

7月6日 18:33 / 7日 19:30 / 8日 20:24

8月4日 18:14 / 5日 19:07 / 6日 19:58

9月3日 18:40 / 4日 19:28 / 5日 20:16

10月2日 18:12 / 3日 18:59 / 4日 19:47

11月1日 18:33 / 2日 19:23 / 3日 20:15

3月29日 18:32 / 30日 19:16 / 31日 20:03

4月27日 17:50 / 28日 18:40 / 29日 19:34

5月27日 18:13 / 28日 19:15 / 29日 20:19

6月25日 17:58 / 26日 19:03 / 27日 20:06

7月24日 17:47 / 25日 18:49 / 26日 19:48

8月23日 18:30 / 24日 19:24 / 25日 20:15

9月21日 18:06 / 22日 18:56 / 23日 19:46

10月21日 18:29 / 22日 19:19 / 23日 20:10

11月20日 18:57 / 21日 19:49 / 22日 20:41



[月への階段を生放送で体験!]

下記リンクより、ライブイベントにご参加いただけます。イベントは「月への階段」が出現する日時に毎月開催されます。

<https://www.sobroome.com.au/events/staircase-to-the-moon-live-event>

■ ガンシュームポイント 1億3千万年前の恐竜の足跡

ケーブルビーチの南端に位置するガンシュームポイントは赤い岩肌の断崖とブルーの海のコントラストが美しい絶景の地です。ここでは、引き潮になると、岩礁に刻まれた白亜紀の恐竜の足跡が出現します。太古の軌跡を見に行くには、ホバークラフトのツアーがおすすめです。



ブルームから足をのびしてさらなる冒険へ

ブルームを拠点として、手付かずの雄大な秘境・キンバリー地域へ冒険に出かけることができます。広大な未開の地には数々の絶景スポットが点在し、先住民が多く暮らしています。

■ 水平の滝 海面に滝が出現する大自然の驚異

キンバリー地域のタルポットベイは、一日の干満の差が世界の中でも最も大きい地域のひとつで、激しい潮流と独自の地形によって海面に滝が水平に流れる非常に珍しい現象「Horizontal Falls / 水平の滝」が出現します。満潮時と干潮時の1日2回、大量の海水が間口の狭い渓谷に激しく流れ込み、通り抜けることで、ダイナミックな光景が現れます。ブルームから水上飛行機に乗ってタルポット湾に着水するフライトツアーでは、上空から手つかずの地球の壮大な自然を感じることができ、「水平の滝」を巡るボートツアーでは高速ボートで荒々しい峡谷を駆け抜けるスリル満点の冒険ができます。

[360度カメラで水平の滝をボートで走るスリル体験！]

下記リンクより、バーチャルリアリティツアーをご覧ください。

<https://youtu.be/4yO-SaYt2VE>



■ アボリジナル文化 先住民との交流で豊かな文化を体験

オーストラリアの先住民の豊かでユニークな文化は、少なくとも5万年前に遡り、世界で最も古い生活文化です。キンバリー地域では、太古のロックアート(壁画)をはじめ、伝統的な土地、食べ物、地元の人との出会い、文化的な慣習など、地域全体でその文化を体験することができます。ブルームの近くのダンピア半島の海岸沿いには観光コミュニティが点在し、キャンプ場や宿泊施設に滞在しながらアボリジナル文化について学ぶことができます。また、ダンピア半島の岬ケープ・ルベックでは、乾燥地帯の崖、白砂のビーチ、そしてターコイズブルーの海の自然を楽しめます。



SNSで西オーストラリア州の観光情報を発信！

西オーストラリア州政府観光局の公式SNSアカウントでは、日本にいながら西オーストラリア州の魅力を身近に感じていただけるよう情報を発信しています。

[Facebook] <https://www.facebook.com/nonbiriperth>

[Instagram] @nonbiriperth [Twitter] @nonbiriperth

【お問い合わせ】

西オーストラリア州政府観光局 <http://www.nonbiri-perth.com/>